



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ  
**WEEKLY REPORT**

2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長 清水 幸平 ◆幹事 大保木 正博 ◆会報委員長 今井 俊治 ◆会報担当 永井 信次

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F  
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488  
◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600  
◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～  
◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 861 回	48 名	47 名	46 名	—	97.87%
前々回 859 回	48 名	47 名	39 名	2 名	87.23%

<点 鐘> 会長 清水 幸平  
<ソング> 我等の生業

<本日のビジター>  
高山西 RC 谷井 伸之 様

<会長の時間> 会長 清水 幸平



ロータリー親睦活動 (Rotary Fellowships) をご存じでしょうか。

ロータリーの二本の柱として、ロータリアンのほとんどは親睦と奉仕をあげます。親睦と奉仕がロータリー・ライフを支える二本の大きい柱であることは、疑いのない事実です。

親睦は先ず例会に参加することが第一歩だと思います。また共通の趣味等で親しくなることもあると思います。わたしたちのクラブでもゴルフやセブンスターズのように楽器演奏を通して親睦を深めておられると思います。

さて、世界各地のロータリアンが共通の関心事項を中心として集まっているグループとして、ロータリー親睦活動と

ロータリアン行動グループがあります。ロータリー親睦活動は、ロータリアンが、共通の職業、趣味、娯楽の関心を持つロータリアンの仲間をつくる機会です。ロータリアン行動グループは、ロータリーの綱領を実践する国際的な奉仕プロジェクトを実施します。

ロータリー親睦活動は、エスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったことをきっかけに、1928 年に非公式に始まったそうです。1947 年にはボート好きのロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、ロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗り始め、今日まで継続して活動を続けています。ロータリー親睦活動は、スポーツ、趣味、職業を網羅したさまざまな 100 団体近くから構成されており、国際的な親睦、友好、奉仕を深める役目を果たしています。日本にも支部として活動している団体もあるようです。ゴルフ、スキー、登山、ヨット、野球など皆さんも入会してはいかがでしょうか。私も何かに入会しようと思い探してみました。バードウォッチングの会がありました。先ず日本の支部に入ろうと思い連絡をとりましたが、残念ながら現在は活動を休止しているとのことでした。そこで I F B R という会に入会の申し込みをしました。I F B R とは The International Fellowship of Birdwatching Rotarians のことです。申込書をアメリカの会長のところへ送りましたらびっくりされたようです。日本から申し込みがあることはなかったようです。「今年の世界大会に是非来てください。モントリオールのブースで待っています」との連絡がありました。残念ながら今回は行くことはできませんでした。ゴルフ、スキー、登山、ヨット、野球など皆さんも入会してはいかがでしょうか。さて、本日の例会は 100% 出席例会となりました。事前に出席の依頼はしていません。メンバーの例会出席の意識が一つにまとまったのでしょうか。きっと今日のプログラムが良かったのでしょうか。今後も会員の皆さまの協力のもと是非 100% 例会を達成しましょう。

## &lt;幹事報告&gt;

幹事 大保木 正博



- ◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より
  - ・ロータリーレートのお知らせ
  - 12月のレート 1ドル=82円
- ◎ロータリーの友事務所より
  - ・「ロータリーの友」英語版に掲載させて頂きました。
  - (社会奉仕委員会担当の出前講座)
- ◎国際ロータリー第2630地区直前ガバナーより
  - ・2009～2010年度地区記録誌
- 国際ロータリー第2630地区濃飛分区ガバナー補佐より
  - ・濃飛分区IM報告書
- 高山ロータリークラブより
  - ・会報
- <特定非営利活動法人 ソムニードより>
  - ・年末年始募金のお願い

## &lt;本日のプログラム&gt;

ロータリー情報委員会

松之木 委員長



皆様こんにちは。

本日は、ロータリー情報委員会の担当例会です。

11月4日(木)に会員の仲谷さんの銀風様にてIDMの勉強会をさせていただきました。

新会員の堀口裕之さん、高島<sup>やすし</sup>寧さんの二人を予定していましたが、高島さんが急きょ転勤になり、堀口さん一人となりましたが、歴代会長の劔田さん、島さん、三枝さんに講師になっていただき国際ロータリーの歴史、日本のロータリー、各奉仕委員会、ロータリー財団、米山奨学など色々勉強させていただきました。

本日、堀口さん一人のIDM報告ですので、時間は充分にあります。建設業、3Hといわれる堀口さんですのでこれからの建設状況などの事もふまえて話をさせていただければと思いますので、よろしくお願い致します。

## &lt;IDM報告&gt;

新会員

堀口 裕之

## 【IDM(Informal Discussion Meeting)

に参加して】

国際ロータリーの歴史と高山中央RCの歴史(三枝祥一)  
ロータリーの奉仕について(クラブ奉仕・社会奉仕・職業奉仕 劔田広喜)  
ロータリーの奉仕について(国際奉仕・寄付について 島良明)

について3名よりお話をいただきました。

『キリスト教徒が教会に毎週礼拝に行くように、例会へ毎週出席することがロータリー精神を理解することにとっても重要である』とのお言葉を胸にとどめ置きながら新会員へのオリエンテーション 4.卓話(スピーチ)の中から

日本のほとんどのロータリークラブでは、通例60分のうち後半30分は、会員あるいは然るべき講師の講話を聞くことになっているのが通常です。これをロータリーではスピーチあるいは卓話と呼んでいます。

この卓話は、ロータリアンとしての人づくりに役立つとか、ロータリーの奉仕活動に有益なお話であることが望ましいことです。特に新しく入った会員は、早い機会に入会の挨拶として自分を知って貰うため、できれば自分の経歴とか、自分の職業についてスピーチをすることが必要です。とありましたので、私の経歴についてお話をさせていただきます。

昭和63年3月 金沢工業大学土木工学科卒業後、長野自動車道 明科トンネル 全長2510mの現場へ配属となりました。

大成建設が1992年頃から『地に残る仕事』というキャッチコピーを使用していますが、15万分の1の広域地図でも明科トンネルで17mmあります。(私の自慢です)

本日はそのトンネル現場で出会ったトンネル工夫とのエピソードをお話します。

就職した準大手ゼネコンの面接の中で

「堀口君は建築の知識も豊富なのでダム現場を経験してみるか？」

「ダムは土木現場でありながら、数々の建築物を作るので建築の勉強にもなるぞ・・・」

この言葉に今(現在努める会社は、建物を造る建築主体の会社です)となってはそれも良かったのだが、当時の僕は「我が社は、青函トンネルをしのぐ難工事である安房峠を貫く工事をしているはずです」

「ぜひ、そのトンネル現場への配属を希望します」

と言ってしまった。

新入社員が配属地を希望する。この前代未聞の出来事に同席した土木部長さんが「新入社員のおまえなんかトンネル現場へいったら1ヶ月もたたず埋もれて死んでしまうわ!」と不快感をあらわにした。

『しまった!ダム行き決定か?』と心配しましたが、辞令にはトンネル現場への配属が示されていました。

## エピソード 1

## 【読める漢字は大五郎】

この難工事の現場で実際に掘り進む坑夫はあの青函トンネル本坑を掘った精鋭達だ！

皆、気性が激しく、袖口までの刺青ならまだしも眉毛まで刺青だった坑夫にはびっくりした。

(刺青にもランクがあるらしく、半袖より長袖の方が格上らしい)

どうでもいいけど、当時は妙に納得した。

いろんな坑夫がいた中で、ある日の出来事、新しい坑夫が来ると、元請職員の僕が簡単な書類を坑夫に書かせて面接(新規入場者教育)をします。

その新規入場者教育中なにも書かない坑夫がいたので『若造やおもってなめんなよ!』

『はよ書かんかい!』とまくしたてると、となりにいた坑夫が『監督さん、ダメだべ』『こいつ字が読めねーんだ』

『読める漢字は大五郎だけだべ』と言って坑夫の肩を抱いた。

『???』『この人大五郎なの?』不思議そうにしている僕に気づいた坑夫は『監督さん焼酎の大五郎知ってんべ』『こいつ自分の飲む酒の名前しか読めねえんだ』

『!そっか焼酎の名かあ』・・・

しかし、江戸時代じゃあるめーし漢字が読めないなんて・・・

坑夫恐るべし!!(実は他に書けない理由があったのだが・・・)

今でも焼酎のデッカイペットボトル見るとその坑夫の顔が浮かびます。

その後、その人はとても僕を慕ってくれて、東北の田舎へ帰郷の道中、途中駅で酒を買っていたところ、乗っていた電車が出発してしまい泣きながら『堀さんに電話してける』といて駅員に頼んだらしく、駅員から現場事務所に電話かかってきて『???』

最初なんのこともやらかんかったけど、駅員さんに『前の電車に彼の仲間が乗っているはずなので連絡とって途中駅で合流させてください』と頼んだ。

なぜ僕に電話を・・・と思ったけど、現場監督として一人前になった証と上司に言われた・・・『なんで?っと思ったけど、今となれば信頼関係を築けたって事かな・・・』



## エピソード 2

中央構造線・フォッサマグナ。

必殺技のようなその言葉の響きだけでもグッときてしまいます。

## 【地中ロマン女神の処女膜】

知ってます?トンネルの神様は女性なんですよ何でかって?そりゃ〜穴(トンネル)だけに女性でしょ・・・穴

男性は、チンチンでてるし・・・

女性がトンネル現場に入ると女神が嫉妬して山が荒れる(落盤事故とか)って言われていますが、その真意は「男性は本能的に女性を守る」と言われており、もし、坑夫の中に女性が混ざれば危険なトンネルの中で坑夫が的確な判断ができない為大事故につながると教えられました。

男って女性の前ではカッコつけたがるものです(苦笑い)古代 中央構造線で真っ二つに分かれた・・・

瞬時にずれるエネルギーは強烈で岩がこすれあって粘土に変わるほどであったとされました。

しかし、長い年月により地表面は人間に耕されたり落ち葉がつもったりと形をかえてしまい確認できません。

そこで、このトンネルならば地中深く中央構造線(粘土層)が確認できると考え予定線が近づくと大勢の学者さんがゾロゾロ来た。

トンネル坑夫の気性はよくわかっている。

やつらは、トンネルの女神をこよなく愛している。

他人が自分のトンネルに入るのを嫌うのです。

貫通の瞬間はトンネルマンの感動の瞬間ですが、やつらは元請技術者のいない真夜中に貫通させてしまう。

トンネルは昼夜で掘り進むため、昼勤で貫通させるように元請が調整しても昼勤・夜勤と大勢によってたかかって夜中に貫通させて自分達だけで喜ぶ。

トンネル坑夫にきつく言った『粘土層が出たら作業を中止してくれ!たのむ!』

『多くの学者が研究しにきてんだ!』『粘土層が発見できなければ大変なことになる!』

その後、いつものように朝トンネル切羽を見に行くと愕然とした。

切羽(きりば)：トンネル最先端部分のこと、トンネル外周はコンクリートで補強するが最先端は貫通するまで掘り続けるので岩盤が露出している。

前日まで灰色の岩盤が連続していた切羽が一面黄色になっていた。

『なに?なにがおこったの?』

それがフォッサマグナの粘土層であることにすぐには気付かなかった。

『ほんとにあった!地中ロマンだ!』

仲のいい坑夫が僕の横にそっと来て

『本当にあったな、びっくりしたべ』

『女神の処女膜だべ』

『!・・・なぜだか妙に納得した。』

調査が終わり、掘削を再開指示した時

坑夫が『処女膜、貫通すんべ』と言って目を光らせた。

あのなあ・・・俺、お前ら大好きだよ(笑)

# 本日「100%出席例会」達成！

本日、思いがけず 100%例会となりました。

最近何回か達成していると思いますが、出席意識が高まっているのは喜ばしいことです。

メデタシ・メデタシ

<ニコニコBOX>

本日もお世話になります。よろしくお願いします。

高山西RC 谷井 伸之 様

高山西RC 谷井伸之様のご来訪を心から歓迎申し上げます。  
役員理事一同

みぞれ交じりの天候となりました。雪の降るのも間じかでしょうか。冬の季節が穏やかであることを祈っています。

清水 幸平

高山西RC 谷井伸之様のご来訪を歓迎致します。11/26の妻の誕生日に花をありがとうございました。子供達が計画してくれた誕生会に、JCOB会卒業例会と重なり出席できませんでしたが、花のお陰で少しの誕生日プレゼントですみました。本日は、R情報委員会担当例会で、新会員の堀口さんにIDM報告とスピーチをよろしくお願いします。

松之木 映一

家内の誕生日に花を頂きありがとうございました。

高原 武夫

本日新会員スピーチです。よろしくお願いします。

堀口 裕之

結婚記念と妻の誕生日に記念品を頂きありがとうございました。

村瀬 祐治

本日、想定外の100%出席例会となりました。前回のリベンジ果せました。ご協力頂きました皆様ありがとうございました。

新井 信秀

ギリギリですいませんでした。

長瀬 栄二郎

不運はどこにあるか分からないものです。

三枝 祥一

皆様にはご案内することを失念してしまったのですが、先日の「ウォーキング教室」第2弾を開催した所、大盛況でなんとRCの〇〇さんにも参加頂きました。誘ってくれた俊ちゃんありがとう。誘われてくれた〇〇さんありがとう。尚、第3弾もありますのでその時には、皆さんもよろしくお願いします。

中田 専太郎

本日早退させて頂きます。

永田 富次